

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 4 月 21 日 (2016.4.21)

【公開番号】特開 2014-183456 (P2014-183456A)

【公開日】平成 26 年 9 月 29 日 (2014.9.29)

【年通号数】公開・登録公報 2014-053

【出願番号】特願 2013-56598 (P2013-56598)

【国際特許分類】

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 4 H 20/61 (2008.01)

H 0 4 H 20/04 (2008.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/02 (2006.01)

H 0 4 H 60/71 (2008.01)

H 0 4 H 20/59 (2008.01)

【F I】

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 J

H 0 4 H 20/61

H 0 4 H 20/04

H 0 4 N 7/18 D

H 0 4 N 7/18 K

G 1 0 L 13/00 1 0 0 C

G 1 0 L 13/00 1 0 0 J

H 0 4 Q 9/02 B

H 0 4 Q 9/00 3 2 1 B

H 0 4 H 60/71

H 0 4 H 20/59

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 3 月 7 日 (2016.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を取得する画像取得部と、前記取得した画像から画像処理により事象を検出する画像処理部と、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する通信部と、を有する端末局装置と、

事象情報を基に拡声放送の内容データを生成する拡声放送内容生成部と、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する通信部と、を有するセンター局装置と、を備え、

前記端末局装置は、前記画像処理部によって検出された事象情報を、前記通信部を介して前記センター局装置へ送信し、

前記センター局装置は、受信した事象情報に基づいて前記拡声放送内容生成部で拡声放送の内容データを生成することを特徴とする情報通信システム。

【請求項 2】

前記端末局装置は、さらに、音声を拡声出力するスピーカを有し、

前記センター局装置は、前記拡声放送内容生成部で生成された拡声放送内容データを、前記通信部を介して前記端末局装置へ送信し、

前記端末局装置は、前記通信部を介して受信した拡声放送内容データを、前記スピーカから音声として拡声出力することを特徴とする請求項 1 に記載の情報通信システム。

【請求項 3】

音声を拡声出力するスピーカと、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する通信部と、を有する拡声放送局装置をさらに備え、

前記センター局装置は、前記拡声放送内容生成部で生成された拡声放送内容データを、前記通信部を介して前記拡声局装置へ送信し、

前記拡声局装置は、前記通信部を介して受信した拡声放送内容データを、前記スピーカから音声として拡声出力することを特徴とする請求項 1 に記載の情報通信システム。

【請求項 4】

情報を視覚的に表示する表示部と、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する通信部と、を有する表示装置をさらに備え、

前記センター局装置は、前記拡声放送内容生成部で生成された拡声放送内容データを、前記通信部を介して前記表示装置へ送信し、

前記表示装置は、前記通信部を介して受信した拡声放送内容データを、前記表示部に文字として表示することを特徴とする請求項 1 に記載の情報通信システム。

【請求項 5】

画像を取得して画像から画像処理により事象を検出し、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する端末局装置と、有線または無線ネットワークを介してデータを送受信する通信部を有するセンター局装置と、を備える情報通信システムにおいて、

前記端末局装置は、検出された事象情報を、前記通信部を介して前記センター局装置へ送信し、

前記センター局装置は、受信した事象情報に基づいて拡声放送の内容データを生成することを特徴とする情報通信方法。

【請求項 6】

有線または無線ネットワークを介して、画像処理によって検出された事象情報を受信する通信部と、

前記事象情報を基に拡声放送の内容データを生成する拡声放送内容生成部と、を有することを特徴とする情報通信装置。